

愛国・幸福駅の課題と未来へのビジョン

～更なる魅力向上への提言～



帯 広 商 工 会 議 所 青 年 部

平 成 2 8 年 度 Y E G ビ ジ ョ ン 委 員 会

ご挨拶

帯広商工会議所青年部（帯広YEG）は、1988（昭和63）年の設立以来、地域社会の健全な発展を支える商工会議所活動の一翼を担う若き起業家集団（YEG）として、地域の経済的発展となり豊かで住みよい郷土づくりを目指す活動を続けて参りました。

今年度スローガン **Passion the “YEG” Vision the Future** ～燃やそう私たちの情熱を・描こう私たちの未来を～と掲げております。これからの理想の次代を描くのは私たち青年経済人です。私たちが地域社会の未来をしっかりと描いた時、その未来には私たちの自社企業も存続していなければなりません。私たちYEGが描く理想の10年後、20年後の未来を実現するためにも、今年度はYEGビジョン委員会が中心となり、「観光」を政策提言のテーマとし、私たちの住む帯広市の未来ある「観光」について調査研究を重ねて参りました。帯広市の観光資源とは何か、広大な土地、空から見る基盤の田園風景、冬の景観、グルメ王国、ばんえい競馬、幸福駅など、多くの観光資源を有する帯広市、その中でも身近にある幸福駅に焦点を絞り、討議を重ね、ここに一年間の活動の成果として政策提言がまとまり、皆様にご披露できることを大変嬉しく思います。

帯広市は農業、商業、工業、医療、文化、交通、スポーツ、グルメ、お土産等々、施設も含めあらゆるものが充実しており、生活しやすい住みやすい街であります。一方、観光資源が豊富にあり観光潜在能力はありますが、その豊富にある観光資源が生かされておらず「観光地」としての全国はもとより道内からも知名度が低いという課題があります。

少子高齢化により人口減少が進む中、インバウンド需要を高める「観光」に力を入れなければならないのは必須であり、今回の政策提言が今後の帯広市の「観光都市」としての発展の一助になれば幸いです。

末尾になりますが、今回の政策提言活動を行うにあたり、ご指導・ご協力いただきました関係各位の皆様にご礼申し上げます。誠にありがとうございました。

私たち帯広YEGは、平成30年度に二つの大きな事業を開催する運びとなります。一つは日本YEGの三大事業の一つでもあります全国会長研修会です。平成30年度に開催される“全国会長研修会ととかち帯広会議”実現に向けて抜かりない準備をし、開催地YEGとして、とかち帯広の歴史、郷土、文化を全国のYEGメンバーに向けて発信しなければなりません。もう一つは創立30周年です。この大きな節目を迎えるにあたり、今日に至る帯広YEGの歴史と伝統を築き、継承していただいた諸先輩方々のご尽力、並びに多くの方々からのご支援とご協力に感謝と敬意を表すると共に、帯広YEGの未来を創造し、新たな一歩を踏み出すべく“創立30周年記念式典”を開催させていただきます。今後も地域経済発展の活動、地域貢献事業の活動を続けていくことで、皆様への謝意とさせていただきます。



平成28年度 帯広YEG 会長

下野 貴直

[目次]

| | |
|--|--------|
| □ ご挨拶 | ・・・ 1 |
| □ はじめに | ・・・ 3 |
| □ 「愛国・幸福駅」の現状と課題 | ・・・ 4 |
| □ 充実した施設に向けてのビジョン | ・・・ 7 |
| 提言1 上下水道のインフラ整備 | |
| 提言2 案内看板の再整備 | |
| □ 広大な景観を活かしたビジョン | ・・・ 12 |
| 提言3 愛国ー幸福サイクルツーリズムの実現 | |
| 提言4 幸福駅スカイサイクルの設置 | |
| □ 再訪させるためのビジョン | ・・・ 15 |
| 提言5 メモリアルマイルロードの整備 | |
| 提言6 くつろげる飲食スペースの提供とご当地ソフトクリーム開発 | |
| □ とかち観光の課題 冬の来場者アップへ向けてのビジョン | ・・・ 17 |
| 提言7 幸福駅ライトアップ作戦 | |
| □ 巻末資料 | ・・・ 18 |
| 1. 幸福駅来場者へのアンケート調査 | |
| 2. バレンタインフォトラリー「愛の国から幸福へ2017」事業 | |
| 3. 帯広商工会議所青年部9月例会 考えよう！行動しよう！“YEG VISION”が帯広の未来を描く ～グループディスカッションでの各委員会プラン～ | |
| 4. 幸福駅 来場人数と自動車ナンバー調査 | |
| □ おわりに | ・・・ 32 |

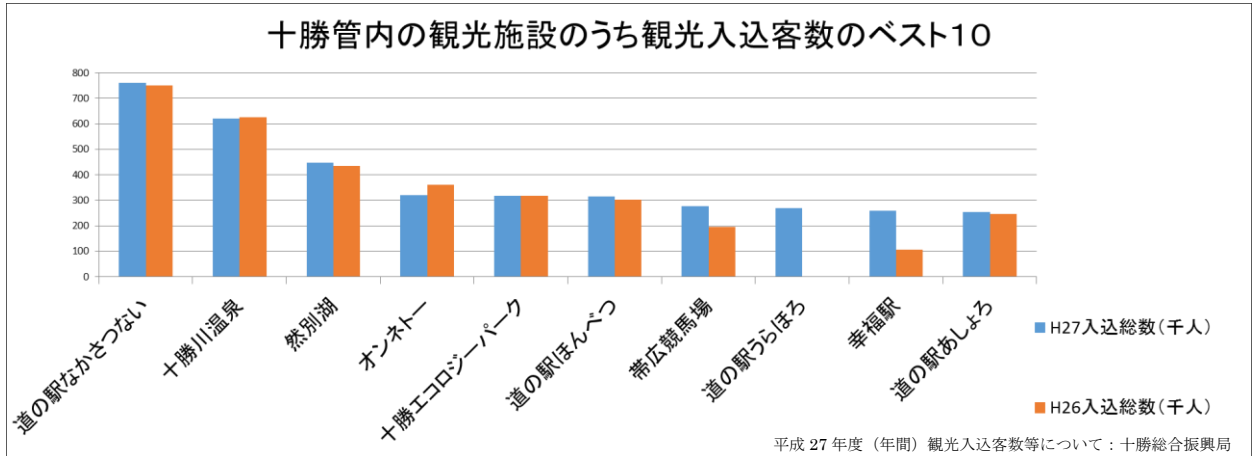
はじめに

帯広市は食と農業を柱とした「フードバレーとかち」を基盤として、農業、商業、工業、そして世界を代表するスケートスポーツ施設を含めあらゆるものが充実しており、生活しやすく住みやすい街であります。平成12年以降は人口減少に転じています。一方、観光資源が豊富にあり観光潜在能力はありますが、観光地としての知名度は低い。少子高齢化により人口減少が進み地方の衰退が懸念される中、外から人が集まり消費活動していく観光に力を入れなければならないのは必須であり、今ある観光拠点の機能を強化し新たな魅力を創造し、国内外から観光客誘致の拡大を図る取組みが必要と考えます。

帯広商工会議所青年部（帯広YEG）YEGビジョン委員会では、帯広市の数ある観光資源の中でも、我々の想像以上に来場者が多く観光拠点として高いポテンシャルを秘めた施設でありながら改善の余地がある愛国・幸福駅に焦点を当て、青年経済人の視点で調査、研究を行いました。幸福駅での2回のアンケート調査では、自然や景観を求めて来帯される方や中国、台湾からの観光客の多さに驚かされ、良いところ、改善点などの生の声を聞き、多くの課題があることに気づかされました。そして、帯広市商工観光部観光課職員を招いての勉強会と各テーマに分かれてのグループディスカッションを行い、新たな人の流れや魅力を創出するためのアイデア、プランについて考えました。将来性豊かな両駅を活性化させ、より魅力的な観光拠点へ向けて4ビジョン、7つの提言にまとめました。広く観光客を呼び込み、帯広市民にとって誇りと愛着の持てる、活気溢れる両駅へと変貌することを期待しています。今後の帯広市の観光拠点強化の一助になれば幸いです。

1. 「愛国・幸福駅」の現状と課題

1-1 帯広を代表する観光施設



○幸福駅には年間25万人以上の来訪者があり、十勝では第9位、帯広市では第2位となっています。

○注目すべき点として、前年より2.5倍という著しい伸び率です。要因として、中国、台湾からの観光客の増加が考えられます。

1-2 アクセスしやすい環境

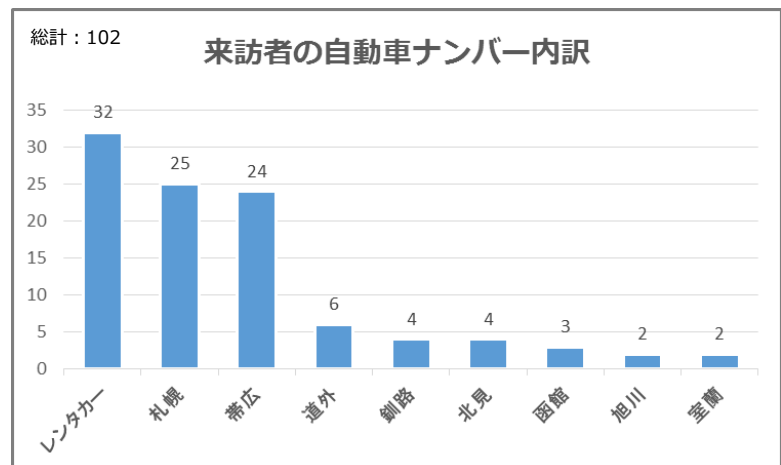
○帯広広尾自動車道幸福ICと道東自動車道と繋がっていることで、札幌方面、釧路方面からも日帰りドライブが可能。

○空港と隣接しているので出発前、到着後に訪れやすい環境が整っている。

6月19日(日)に実施 来訪者調査

102台

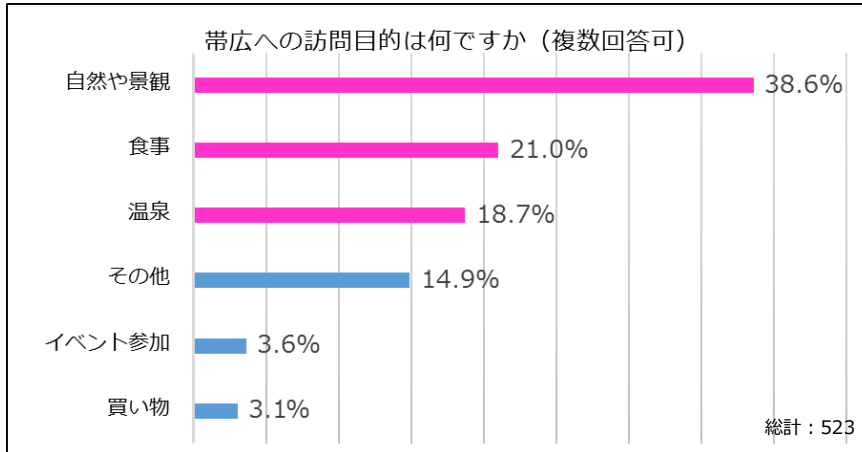
248人が来訪



1-3 周辺の広大な農村風景

帯広の貴重な観光資源である広大な農村風景が周囲に広がっています。

アンケート調査では、帯広への訪問目的を自然や景観と回答した人が38.6%。愛国・幸福駅に来場する要因となっています。



1-4 台湾合興駅との姉妹駅締結



平成28年10月26日、台湾合興駅との姉妹駅締結。今後ますます台湾からの来訪が期待されています。

台湾では幸福駅は愛、幸せのスポットとして人気が高く、3月から台湾とのチャーター便の就航で更なる来場者が期待されています。

以上のように現状の愛国・幸福駅は、来場者数は増加しており、立地条件も良く、周辺には帯広らしい景観があり、アジア圏からの観光客に人気あるスポットとなっています。

現 状

来場者は増加 好立地 素晴らしい景観 外国人観光客に人気

しかし、その一方では課題も数多くあります。現地調査では、「列車は走っていないのか」「場所が分かりにくい」などのPR不足との声、「何にもありませんね」という施設の強化を望む声が多数寄せられました。

帯広YEGが考える愛国・幸福駅の課題

PR不足 施設の強化=インフラ整備 外国人対応 帯広らしさ



更なる魅力の向上、たくさんの観光客を呼び込むためのビジョンが必要

課題解決に向けて4ビジョン、7つの提言を致します

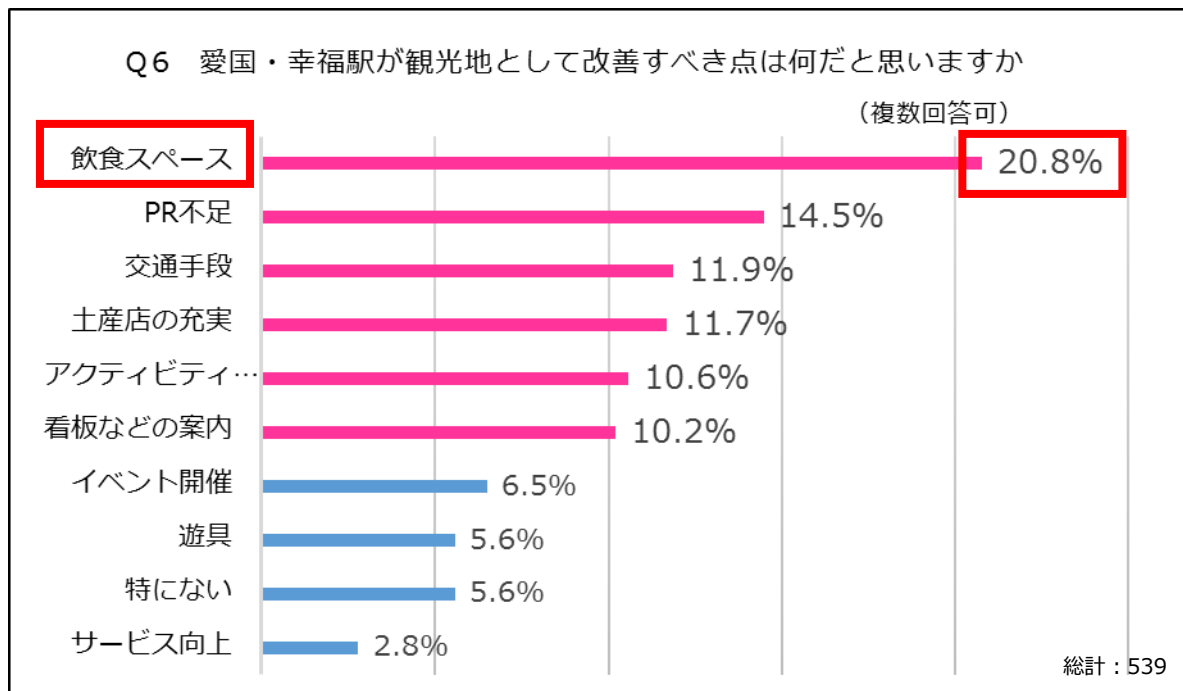
□ 充実した施設に向けてのビジョン

提言 1 上下水道のインフラ整備

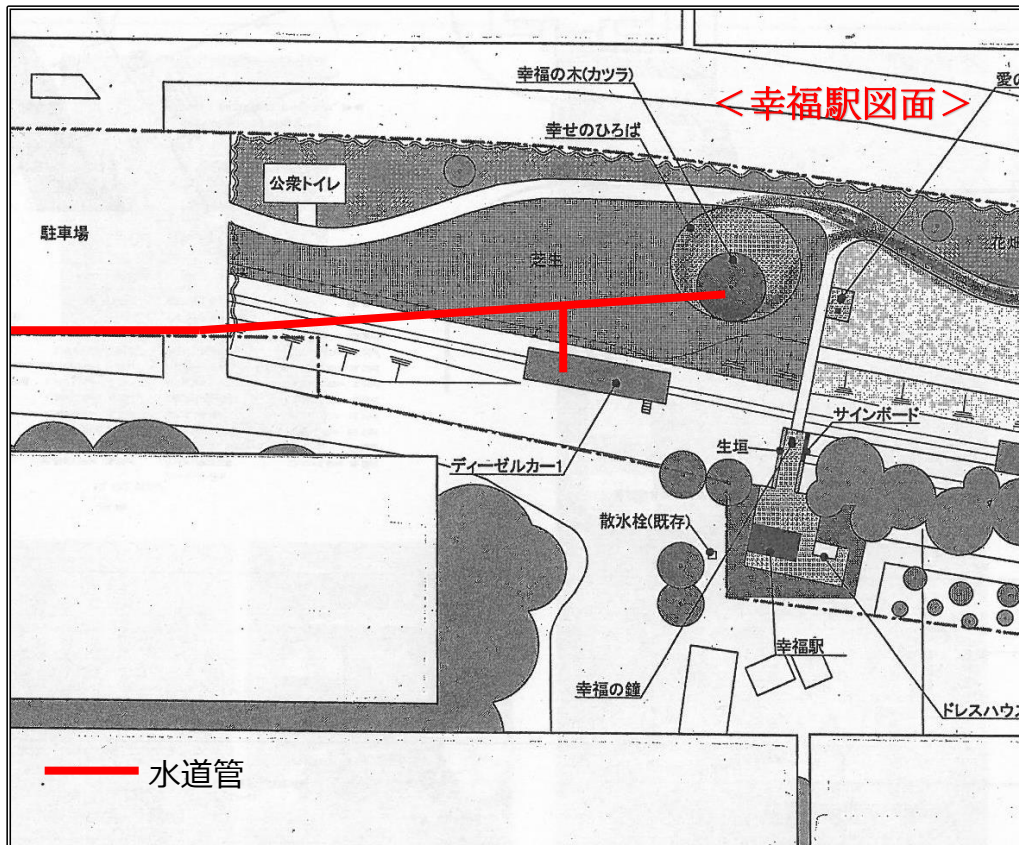
早期の水道整備を提言いたします

インフラが整うことにより、将来的に様々な施設展開を進めることが可能となり、魅力溢れる施設への第一歩となります。更なる来場者アップ、再訪のきっかけ作りへとステップアップできるものと考えます。

アンケート調査では約20%が飲食スペースを望んでいます。



[整備プラン案]



案1. ディーゼルカーを改修し、トレインカフェとして利用する
新たに建設するのではなくレトロな雰囲気を活かしたものとしたい

案2. 幸せのひろばに噴水を設置

cafe幸福イメージプラン



車内



提言 2 案内看板の再整備

見やすく地元住民が景観美を意識した看板デザインの再整備を提言します

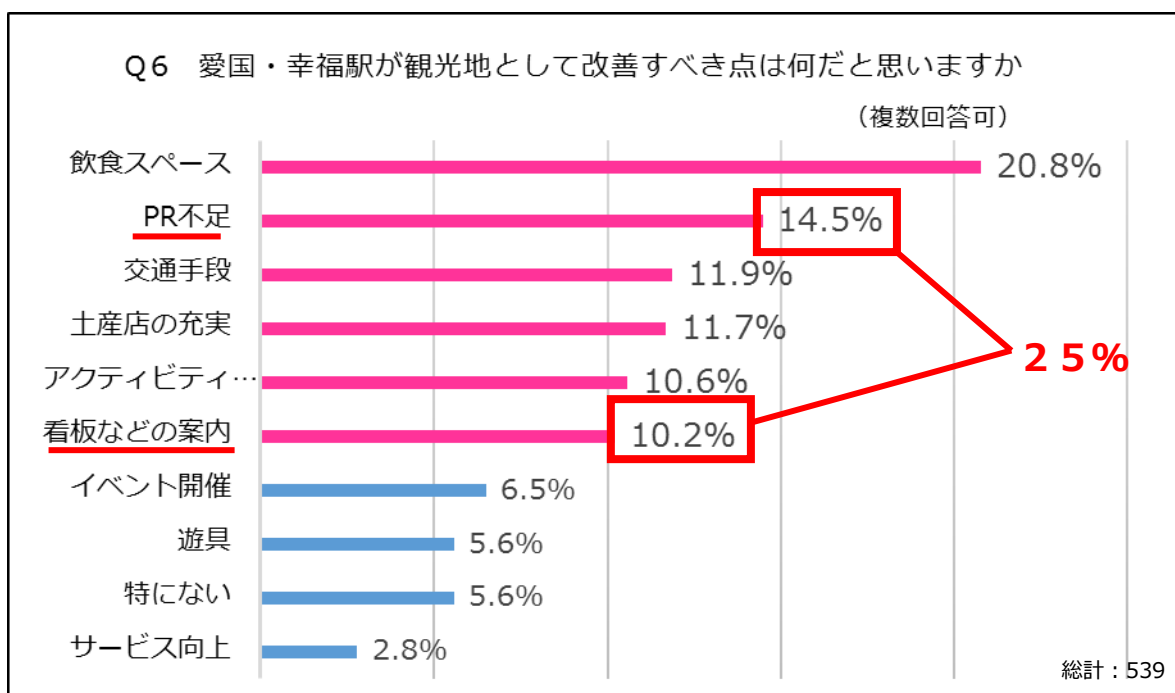
アンケート調査では、約 25% が P R 不足や案内看板の改善を挙げています。

看板などの案内の回答として、

- ・ 向う途中で案内看板がなく不安になった。
- ・ 看板に気が付かず通り過ぎてしまった。

P R 不足の回答では、

- ・ 恋人の聖地とは知らなかった。
- ・ 列車が走っていると思っていた。
- ・ SNS での拡散が必要では。



【現状の案内看板】

国道沿いで目立つ場所に設置されていますが、昔ながらの案内板のままで老朽化しています。恋人の聖地へと誘導する案内板としてはどうでしょうか。



更に、デザイン、大きさなど統一感は感じられなく、外国語表記もされていないものが非常に多いです。

近年では、団体旅行から個人旅行へシフトした外国人観光客がレンタカーを利用し移動する割合が増えている現状を考えると、早期に改善しなければなりません。

地域住民に愛され、見やすく景観美を意識したデザイン、かつ、外国語表記された案内板の設置が必要です。



【デザイン案】 ～現地設置バージョン～



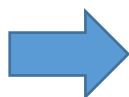
○思わず記念撮影したくなるようなデザイン

○SNSでの情報発信を誘導

○顔はめなどの要素を取り入れたココだけ感

○多言語対応

○地域の子ども達から募集した絵



案内看板の価値、効果UP

帯広観光のブランド「愛国・幸福駅」の価値観を上げる
案内看板の再整備の実現を望みます。

□ 広大な景観を活かしたビジョン

提言 3 愛国－幸福サイクルツーリズムの実現

愛国-幸福間のサイクリングロードとサイクリングステーションの整備を提言します

北海道の大自然を求めて来られる方が毎年たくさんいます。アンケート結果からも十勝、帯広に景観の良さを求めて訪問される方も多いたことが分かりました。最近ではサイクリングを通じて北海道の大自然を満喫される方が増え、全道規模でサイクリストに向けた道路整備や施設整備の拡充が進んでいます。

欧米のサイクリストは台湾を選んでいきます。その理由としてはガイドや情報発信が充実していることが挙げられます。自転車走行環境が良くドライバーも親切で走りやすい、警察署や神社で水分補給ができ、自転車用のチューブが置いてあります。

幸福駅と合興駅の友好駅協定が締結され、日台の交流が盛んになると予測されます。台湾には世界有数の自転車製造メーカーがあり、サイクリングが文化として浸透しています。サイクリングについても台湾からノウハウを学び取り入れます。

(1) 愛国－幸福駅間サイクリングロード

帯広市が推奨しているサイクリングルートのガーデン巡りコースに愛国－幸福駅間もルートに入っています。このルートに沿って推奨ルートを明示するブルーラインを引き距離標や案内看板を設置します。



(2) 幸福駅サイクリングステーション

幸福駅はサイクリングロードの立ち寄り所として紹介されている。しかし、トイレと自動販売機の他には有効な施設は見当たりません。幸福駅の施設を充実させて、観光の拠点となるサイクルステーションに格上げさせます。

アクティビティを楽しめる環境作りの一環として、カジュアルに十勝の自然を肌で感じてもらうために、レンタサイクルを行う。現在は帯広市内の3店舗で行っている。手軽に楽しんで頂くためにも幸福駅や愛国駅周辺にあると便利です。

愛国駅—幸福駅間は12kmで、自転車で片道50分程である。愛国神社までだと13kmで、ライトユーザーには程良い距離だと考えます。

確保すべき機能

1. 自転車サポート設備(空気入れ、パンク等の修理道具、チューブ販売等)
2. 駐輪施設
3. 無料の休憩スペース、水分補給可能な設備
4. 観光情報スペース
5. レンタサイクル
6. シャワールーム、ロッカールーム

■サイクリングステーション設置の事例(宇都宮市)



※サイクリングステーションでは主に下記の機能が備えている

- ①トイレ、休憩スペースが無料で利用できる。
- ②市内の観光情報やサイクリングスポーツ情報がいつでもご覧になれる。
- ③ロードバイクなどのレンタルサイクルを用意している。



出典:宮サイクルステーション ホームページ

□ 広大な景観を活かしたビジョン

提言 4 幸福駅スカイサイクルの設置

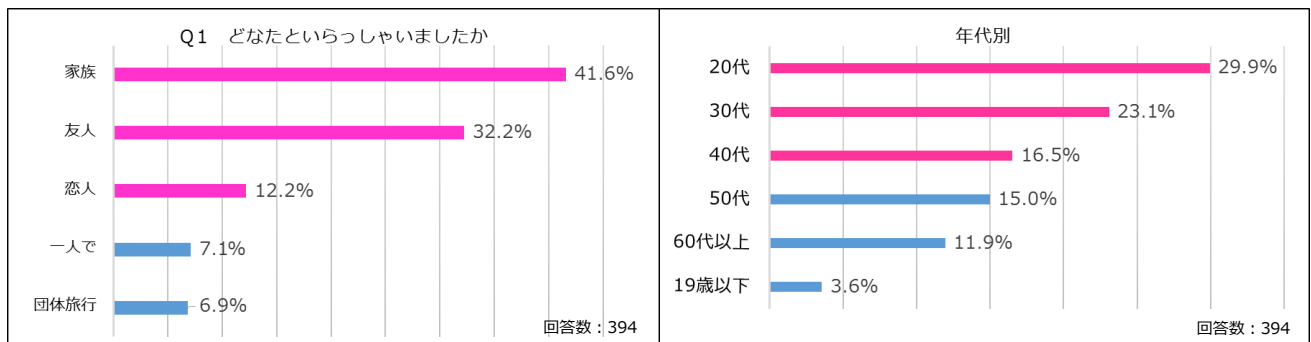
素晴らしい田園風景の眺めを体感できる開放的なアトラクション設置を提言します

十勝帯広の雄大で四季折々の景色、空気を堪能しながらスカイサイクルで遊走。少し高い目線からの風景は、一味違う楽しみ方のひとつとなります。スカイサイクルは人力で動かす遊具なので環境にも配慮されています。



幸福駅には様々な年齢層や、カップル、夫婦、親子、友達同士などの観光客が訪れています。こういった観光客の滞在時間を何らかのアメニティの設置により、少しでも滞在時間を長くしてもらい、幸福駅が旅の思い出の一コマとしての印象付けに繋がります。地元の人もちよとしたドライブで立ち寄るきっかけになります。

来場者データ



□再訪させるためのビジョン

提言 5 メモリアルタイルロードの整備

「記憶に残る特別な場所」に必要な要素、「体験」「感動」「思い出」を兼ね備えた
メモリアルタイルロードを提言します

帯広を代表する観光地「愛国・幸福駅」を魅力的な観光スポットとなるためには、「記憶に残る特別な場所」にならなくてはなりません。「記憶に残る特別な場所」になることで、再訪するきっかけとなり、人の流れを創出します。

その実現のためにメモリアルタイルロードは必要不可欠です。メモリアルタイルロードは幸福駅を訪れた人のメモリアルタイルで作成します。タイルに手形をとり、日付と名前をいれたものがメモリアルタイルです。(別添1)メモリアルタイルを敷設してメモリアルタイルロードになるまでには日数がかかります。

そのため「幸福の証明書」を発行します。名前、日付、完成したメモリアルタイルの写真が載った「幸福の証明書」は、後日発送します。

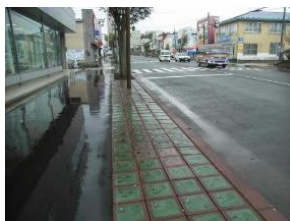
完成したメモリアルタイルは年に一度(幸福の日を制定)の記念事業として、駅敷地内に敷設してメモリアルタイルロードにしていきます。

実例として足寄町では足形を採取して、国道の両脇の歩道にタイルを埋めるという事業を行っています。町外の方は3,000円の費用で体験ができ、採取の所要時間は10分～15分です。平成28年3月31日現在で7,150枚が採取されています。(別添2)

(別添1)



(別添2)



□再訪させるためのビジョン

提言 6 くつろげる飲食スペースの提供とご当地ソフトクリーム開発

幸福駅の来訪の満足度を上げるために、

くつろげるスペースとご当地ソフトクリームの開発を提言します

(1) 飲食スペースの設置

ゆっくりとくつろげるスペースもなく、幸福駅の景観をゆっくりと堪能する時間もなく、滞在時間が極めて短いと感じます。まず、幸せの広場にゆっくりとくつろげる場所の設置、現在タイル貼の部分には何も設置しておらず、スペースは十分にあると考えられますのでラブチェア（下記写真参照）を設置し、カップル・家族・夫婦の幸せを感じられるものを設置します。



(2) ご当地ソフト（アイス）クリームの開発・販売

愛すクリーム

十勝の野菜ルバーブでピンクに色付けします。
最後にハート型の寒天ゼリーをトッピングし、
「恋人の聖地」にふさわしく、愛が溢れるソフトクリームです。



とわの愛すクリーム

帯広の名産長芋を使用し、トルコアイスのように粘りのあるソフトクリームに仕上げる。
「恋人の聖地」にふさわしく、2人の間がなが〜く、
永遠に続く意味を含めたソフトクリームです。



□とがち観光の課題 冬の来場者アップへ向けてのビジョン

提言 7 幸福駅ライトアップ作戦

旧駅舎のライトアップの設置、冬期間のイルミネーションの設置を提言します

多くの観光客が訪れる幸福駅。来訪の目的の一つとして、景観を観光の目的とした方が大勢います。四季を通じて十勝ならではの田園風景を夜間ライトアップする事で、日中とは違った景色を彩り、目を楽しませてくれるのはもちろんですが、冬期間はイルミネーションを敷地内に設置する事でより魅力的になります。

イルミネーション＝カップル、愛の聖地としてはマストアイテムと言えます。冬の来場者が激減する現状を踏まえても、冬の夜のイベントというイメージが強いイルミネーションを幸福駅に実現する事によって、カップルはもちろんファミリー、観光客をも呼び込めるでしょう。

十勝帯広を代表する
イルミネーションスポットの実現で、
夜間や冬期間も楽しめる
新たな魅力作りに繋がります



[巻末資料]

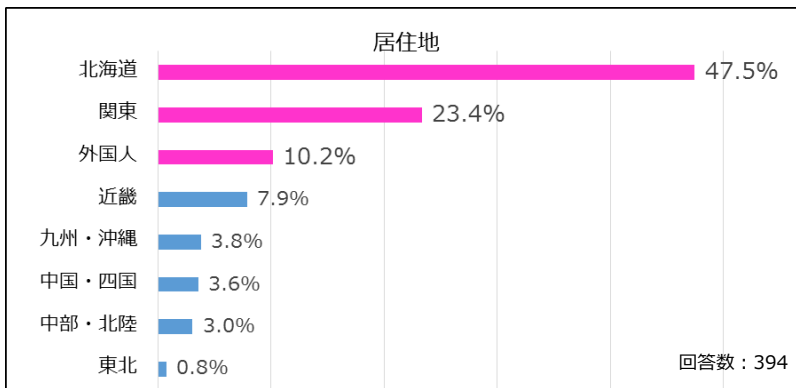
1. 幸福駅来場者へのアンケート調査
2. バレンタインフォトラリー「愛の国から幸福へ2017」事業
3. 帯広商工会議所青年部9月例会
考えよう！動き出そう！“YEG VISION”が帯広の未来を描く
～グループディスカッションでの各委員会プラン～
4. 幸福駅 来場人数と自動車ナンバー調査

1. 幸福駅来場者へのアンケート調査結果報告

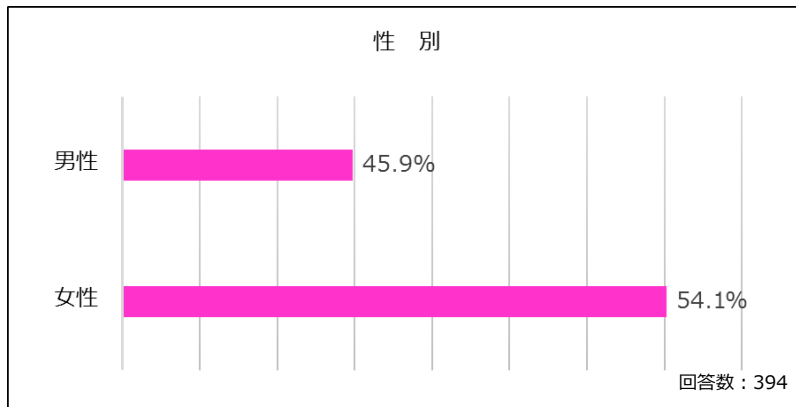
1. 調査目的 本調査は、幸福駅について来場者がどのようなイメージを持ったか、良い面、改善点を明らかにし、今後の施設強化の参考にすることを目的とする。
2. 調査期間 平成28年8月27日（土）・9月10日（土）の2回
3. 調査対象 幸福駅への来場者（日本語・繁体字・簡体字・英語）
4. 調査方法 来場者に対して配布、回収
5. 回収状況 回収数：394人



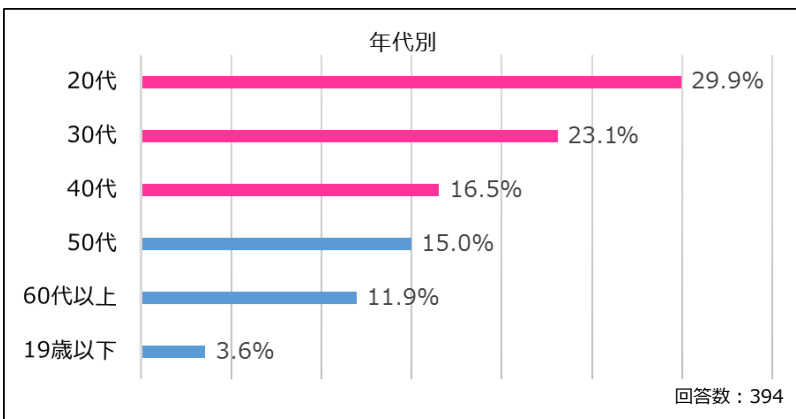
【来訪者データ】



- 居住地：・地元である北海道からの来場が最多
・外国人観光客は台湾21人、中国10人、香港6人、韓国3人

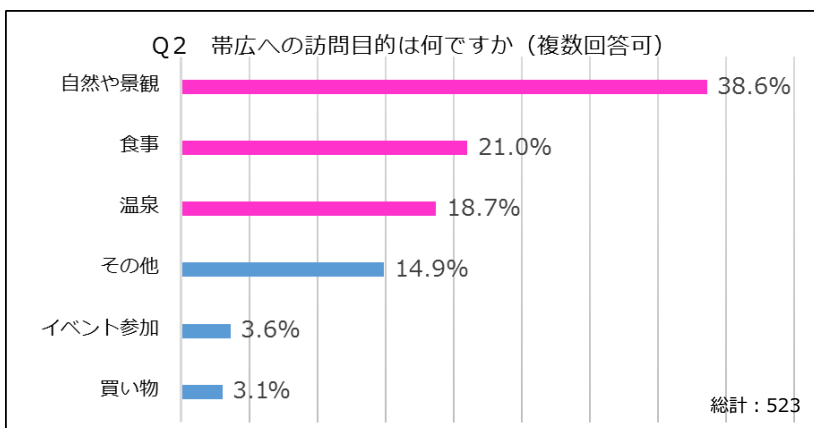
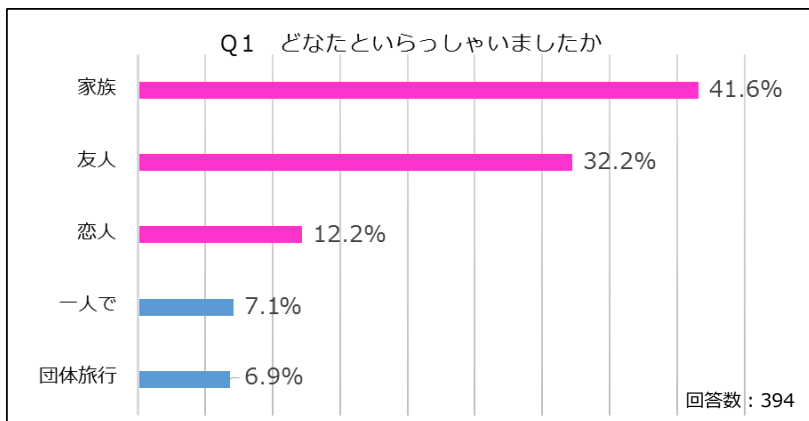


- 性別：・女性が半数以上
・団体の女性観光客が目立つ

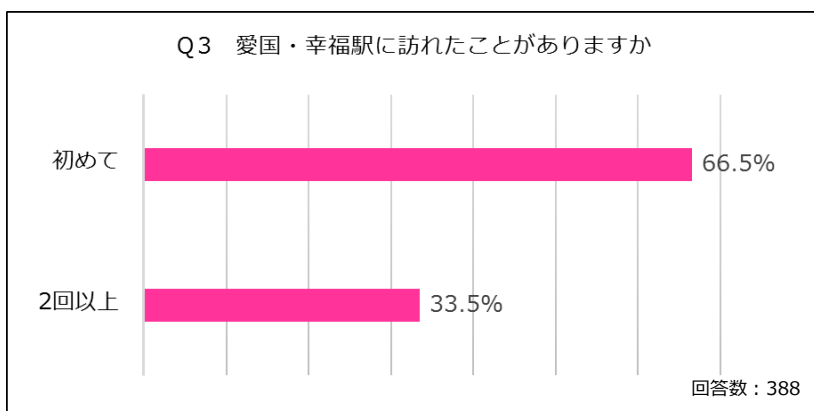


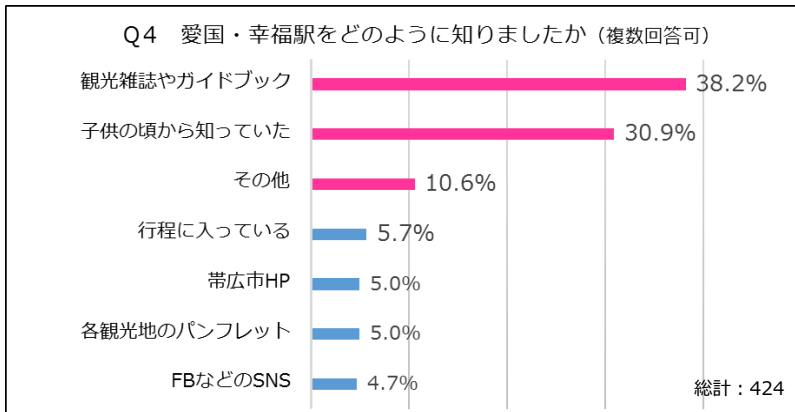
- 年代別：・予想に反して20代がトップ
・ブーム世代である60代以上は10%程度であった

【アンケート回答】

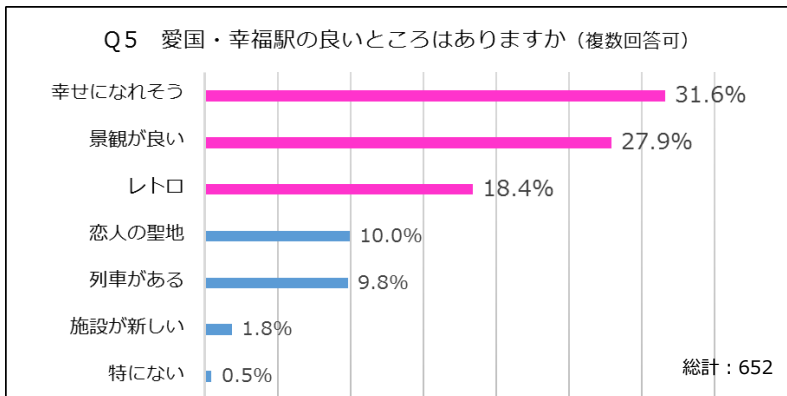


- ・ 自然や景観が素晴らしいとの声が多い
- ・ その他 ドライブ・サイクリング11人、出張9人、帰省9人、キャンプ6人など

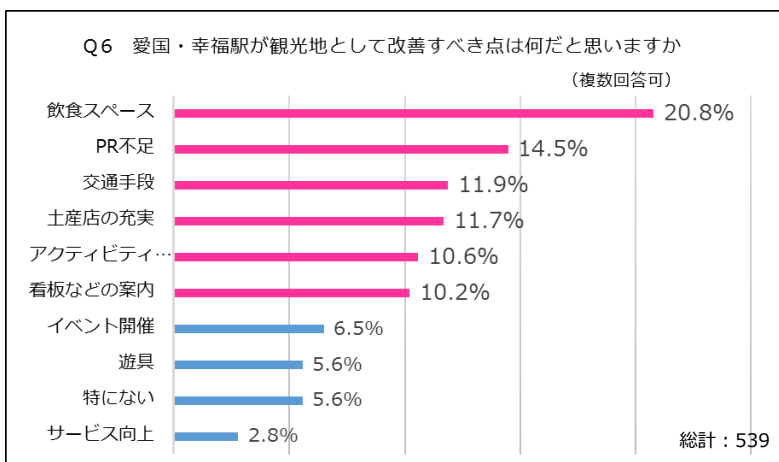




- ・ 子どもの頃から知っているのが3割と知名度は抜群である
- ・ その他 友人・家族からの紹介11人、偶然4人、TV4人など



- ・ 愛、幸せのスポットとしてのイメージがある
- ・ 道外からの観光客は景色が素晴らしいと絶賛



- ・ 2割が飲食スペースを望む
- ・ 交通手段の改善点としてレンタカー以外の交通手段がなく不便
- ・ その他の回答としては、空港との連携、SNSでの拡散



帯広へようこそ！！「愛の国から幸福へ」

帯広商工会議所青年部 YEGビジョン委員会です。
帯広の観光資源活用のためのアンケートにご協力ください。

| | |
|------|---|
| 居住地域 | A. 北海道 B. 東北 C. 関東 D. 中部北陸 E. 近畿 F. 中国・四国 G. 九州・沖縄 |
| 性別 | A. 男 B. 女 |
| 年齢 | A. 19才以下 B. 20代 C. 30代 D. 40代 E. 50代 F. 60代以上 |

Q1. どなたといらっしやいましたか。

- A. 一人で B. 友人 C. 家族 D. 団体旅行 E. その他 ()

Q2. 帯広への訪問目的は何ですか。

- A. 食事 B. 温泉 C. 自然や景観 D. イベント参加 E. 買い物
F. その他 ()

Q3. 愛国・幸福駅に訪れたことがありますか。

- A. 初めて B. 2回以上 (回目くらい)

Q4. 愛国・幸福駅をどのように知りましたか。

- A. 観光雑誌やガイドブック B. 子供の頃から知っていた
C. 帯広市・観光協会のHP D. FacebookなどのSNS
E. 各観光地のパンフレット F. その他 ()

Q5. 愛国・幸福駅の良いところはありますか。

- A. 景観が良い B. レトロ C. 幸せになれる D. 施設が新しい
E. 列車がある F. 恋人の聖地 G. 特にない H. その他 ()

Q6. 愛国・幸福駅が観光地として改善すべき点は何だと思えますか。

- A. 交通手段 B. PR不足 C. 看板などの案内 D. 飲食スペース
E. 遊具 F. 土産店の充実 G. 十勝らしいアクティビティ体験
H. 定期的なイベント開催 I. サービス向上 J. その他 ()

貴重なお時間とご意見を頂戴下さり、ありがとうございました。
是非、また帯広に来てくださることを心よりお待ち申しております。



欢迎来到带广!!
歡迎來到帶廣!!

我们是带广商工会议所青年部。←簡体字 (中国本土)

我們是帶廣商工會議所青年部。←繁体字 (台湾)

为了活用带广的观光资源, 请大家配合这次问卷调查。←簡体字 (中国本土)

為了活用帶廣的觀光資源, 請大家配合這次問卷調查。←繁体字 (台湾)

| | |
|-------|--|
| 国名/國名 | |
| 性别/性別 | 男性 女性 |
| 年齡/年齡 | A. 19岁以下/歲以下 B. 20~29岁/歲 C. 30~39岁/歲 D. 40~49岁/歲 E. 50~59岁/歲 F. 60岁以上/歲以上 |

Q 1. 您和谁一起来的? / 您和誰一起來的?

- A. 友人 B. 家人/家人 C. 团体旅行/團體旅行 D. 其他
()

Q 2. 带广的来访目的是什么? / 帶廣的來訪目的是什麼?

- A. 美食/美食 B. 温泉/溫泉 C. 景色/景色 D. 购物/購物

Q 3. 您是通过什么方式知道的这里? / 您是通過什麼方式知道的這裡?

- A. 旅游指南书籍/旅遊指南書籍 B. 包含在行程中/包含在行程中 C. 主页/主頁
D. Facebook 等 SNS E. 观光地的宣传册/觀光地的宣傳冊 F. 其他
()

Q 4. 这里有什么魅力? / 這裡有什麼魅力?

- A. 景色/景色 B. 复古的氛围/復古的氛圍 C. 幸福感/幸福感
D. 建筑设施很美/建築設施很美 E. 有列车/有列車 F. 恋人圣地/戀人聖地
G. 没有/沒有 H. 其他 ()

Q 5. 您希望这里有些什么会更好? / 這裡有什麼魅力?

- A. 宣传力不足/宣傳力不足 B. 案内招牌/案内招牌 C. 饮食空间/飲食空間
D. 玩具/玩具 E. 多些店面/多些店面 F. 活动体验/活動體驗
G. 其他 ()

谢谢您的协力合作。

謝謝您的協力合作。

Welcome to Obihiro!! “From the country of Love to Happiness Station”



We are the member of the Obihiro chamber of Commerce and Industry youth.
Please cooperate with questionnaires on utilization of resources for tourism in Obihiro.

| | | | | | |
|---------------------|----------------------|-----------|--------|--------|--------|
| Where are you from? | | | | | |
| Gender | A. Male | B. Female | | | |
| Age group | A. Minor | B. 20s | C. 30s | D. 40s | E. 50s |
| | F. Over 60 years old | | | | |

- Q1. Who did you come with?
A. Alone B. Friends C. Family D. Group travel E. Other ()
- Q2. What is the purpose of your visit to Obihiro?
A. Meal B. Hot springs C. Nature and landscape D. Event participation
E. Shopping F. Other ()
- Q3. Have you ever visited the Kofuku station?
A. For the first time B. Twice or more
- Q4. How did you know about Kofuku station?
A. Tourist magazines and guides B. knew from childhood C. Obihiro city website
D. Facebook and SNS E. Other ()
- Q5. What are the good points of Kofuku station?
A. Great view B. feeling retro C. Going to be happy D. Clean facilities
E. Train F. Sacred lover G. Other ()
- Q6. What do you think are the improvements of Kofuku station as a destination for foreign tourists?
A. Traffic B. PR C. Guide plate D. Food and beverage space
E. Playground F. Rich assortment G. Tokachi activity experiences
H. Recurring events I. Service improvement J. Other ()

Thank you for your taking time to answer our questions.
We look forward to see you again in Obihiro.

2. バレンタインフォトラリー「愛の国から幸福へ2017」事業報告

1. 事業目的 本事業は幸福駅でのアンケート結果と帯広YEG9月例会で出たアイデアを結びつけ、愛国、幸福駅周辺でのフォトラリーを開催し、今まで行ったことのない冬のイベントが来訪者増加になるかの検証を目的とする。

2. 応募受付期間 平成29年2月4日(土)～平成29年2月14日(火)

3. 事業内容 [応募条件] 愛国駅・愛国神社・ヌップクガーデン・幸福駅を巡り写真撮影。写真にはハートと参加者が入っていることが条件。

[応募受付] ・帯広YEGホームページ
・インスタグラム(無料アプリ)
・持参・郵送

[景品] 抽選で3万円の宿泊券を進呈

[告知方法] ・チラシ・ポスターの掲示
※宿泊施設を主に観光客の来訪が見込める施設
・帯広YEG フェイスブック
・Chai掲載
・フェイスブック広告

4. 応募状況 応募数：6組

帯広商工会議所青年部
大切な人に「ありがとう」の気持ちを伝えよう!
バレンタインフォトラリー
愛の国から幸福へ2017
抽選で十勝川温泉第一ホテルへ宿泊券プレゼント!!
応募期間/平成29年2月4日(土)～2月14日(火)
応募条件
1.帯広商工会議所青年部ホームページの申込フォーム
2.Instagram @ocinireveg_valentire2017に写真投稿
3.写真撮影
4.応募方法
お問い合わせ先/0000000000@000000000000 [担当・井上まこ]



3. 帯広商工会議所青年部9月例会

考えよう！動き出そう！“YEG VISION”が帯広の未来を描く

～グループディスカッションでの各委員会プラン～

<組織強化委員会> テーマ：イベント

人生の節目ごとに写真を同じ場所で撮影し、人生を振り返る。そのために写真館を作る。
利用回数に応じて記念品のプレゼント。

[その他の意見]

- ・ポケモンのオリジナルキャラを出現させる
- ・列車の中をレストランにして飲食できるようにする
- ・とかちマルシェまたは新イベントとの企画融合
例) スイーツサミット→ご当地ソフトを決める
飲食+景観→とかちマルシェとの融合
- ・愛国から幸福まで景観を見ながらのスタンプラリー
- ・婚前式等のイベント
- ・結婚式（冬）→愛→思い出の場所→リピート→人が集まる

○市からの意見～香港の観光客が婚前旅行でカメラマンを伴い、写真をいっぱい撮って写真集を作るのが流行っている。

<100年企業挑戦委員会> テーマ：周辺を絡めた魅力向上

1. ふるさと納税でグリュック王国を買収して、猫駅（猫駅長をおく）にして集客する。
2. 空港名を「とかち幸福空港」に変更する。
3. 愛国～幸福間で流しそうめん。
4. 愛国、幸福神社に巨大女神を祀って集客アップ。

[その他の意見]

- ・道路をゴーカートで移動できる。ヘルメット着用。一台 3,000 円（ガソリン代込み）速度制限 60km/h
- ・愛国神宮 外宮 内宮
- ・空港と幸福駅の間にSLを走らせる
- ・ロープウェイ
- ・空港と幸福駅までをとかち幸福ロードとし、もっともっと愛ある花や幸せな花でいっぱいにする
- ・Tシャツを作る アイコー、コーファーTシャツ
- ・毎週土日 夏はマッピング映像
- ・愛国・幸福を一つの広域エリアとして捉える→エリアとしての滞在時間を増やす
- ・グリュック王国の復活 空港・幸福駅・グリュックの3点で盛り上げる

○市からの意見～グリュック王国再建には30億かかる（所有者からの返答）ので現実的ではない。

<ビジネス交流委員会> テーマ：外国人観光客

1. 走行している列車の中で飲食するツアー
2. 世界遺産やギネスに認定されるようなことをする
3. 愛国から幸福まで「緑のトンネル」＋フットパスのウォーキングコースをつくる
→訪れた人が植える

[その他の意見]

- ・SNSの強化
- ・免税店
- ・観光バスがバツツっと着いて、記念撮影して帰る的な観光はもうやめよう
- ・ゆるキャラ 幸くん 福くん 多言語を話せる
- ・外国人向けのパンフレット作成→国内外の空港に配置
- ・グリュックを復活させ幸福駅移転 テーマパークにする
- ・気球を飛ばす
- ・空港から帯広市街までを景観が良いので、売り出す方法を考える
- ・空港からリッキー号を走らせる 愛国、幸福間でも良い・愛国、幸福を滑り台でつなぐ

○市からの意見～台湾の人は「自分だけ」という特別感が好きなので、幸福駅だけの体験には興味を示す。

<総務・広報委員会> テーマ：広告宣伝

1. 案内板を増やす
2. 空港～愛国駅～幸福駅で達成するスタンプラリー
3. ファイターズのユニフォームに「愛国・幸福」名をいれる

[その他の意見]

- ・四つ葉牛乳のパッケージに「愛国・幸福」名を入れる
- ・飛行機の飲料カップに「愛国・幸福」名を入れる
- ・レンタカーのナビのデフォルトに「愛国・幸福」名を入れる
- ・レアなポケモンを置く
- ・機内誌への掲載・公用車をラッピング
- ・空港、愛国駅、幸福駅の三箇所で開催するイベント スタンプラリー的なもの
- ・空港、駅ないでの看板・川西ながいもアイス開発 両駅のPRにつなげる

○市からの意見～3年前にAIR DOで半年間、飲料カップに「愛国・幸福」の名入れを実施。
(寄付の一部で実現)

<会員交流委員会> テーマ：飲食

1. 茶柱が絶対につつ「幸福茶」の販売
2. 列車を食堂にして豚丼を提供
3. ハート型の紅白饅頭の販売

[その他の意見]

- ・有楽町の支店を出す ・温泉を掘る ・幸福のキップ型のクッキー ・レトロな食堂車の復活
- ・愛国～幸福間の列車復活 ・列車内で飲食スペース ・スイーツ屋の出店 ・さくら並木
- ・ホワイトイルミネーションロード ・ひまわりロード ・紅葉並木 ・ペンション建設 ・足湯
- ・オートキャンプ場 ・ハート型の菓子販売 ・列車をレストランに改装
- ・幸福ランチおみやげの強化 ・二人で食べられるフードなど ・かまくらで飲食ブース

○市からの意見～期間限定で民有地にキッチンカーで軽食の販売はあったが、幸福駅限定の飲食ではなかったなので、目玉が出来るとよい。

<研修委員会> テーマ：冬の魅力アップ

1. 大きいクリスマスツリー＋アイスキャンドル＋イルミネーション＋花火（クリスマス）
2. 冬のウエディング体験

[その他に意見]

- ・スケートリンク ・愛国・幸福雪上マラソン大会 ・氷のホテル レストラン
- ・冬キャンプ ・日本一の氷のタワー ・気球 ・寒中水泳、水球、すもう
- ・雪中サッカー ・スノーフラッグ ・犬（馬）ぞり ・雪合戦

○市からの意見～外国人観光客は冬になってもさほど減らないので、幸福駅の除雪をきちんとすることで、冬でも人を呼び込むことが可能かもしれない。



4. 幸福駅 来場人数と自動車ナンバー調査報告

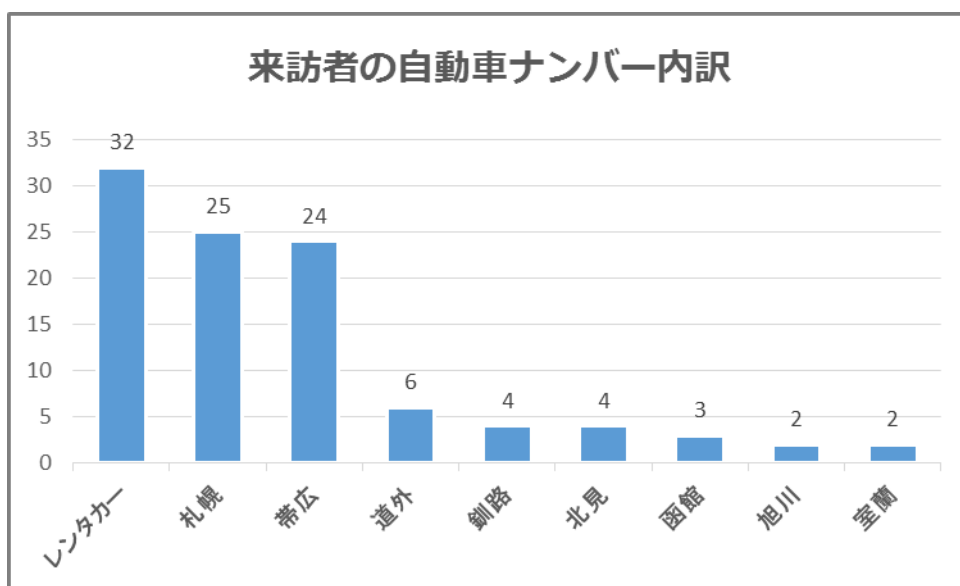
1. 調査目的 本調査は幸福駅の午後からの大まかな来場者数の把握、そしてどこから来訪しているのか調査することを目的とする。

2. 調査期間 平成28年6月19日 日曜日 14:00～16:00

3. 調査対象 幸福駅への来場者

4. 調査方法 来場者人数と自動車ナンバーのカウント

5. カウント数 自動車台数：102台 来場者数：248人



【帯広商工会議所青年部 平成28年度YEGビジョン委員会メンバー】

委員長 井上 卓
副委員長 有澤 慶教 北 千夏
石井 宏治
北村 昌俊
木野村 英明
佐藤 清彦
清水 敬貴
内木 敬典
新妻 寛
早坂 肇
松本 理仁
南出 雅樹
森 富久恵
山本 明德
担当副会長 仁平 泰臣

【各提言 担当】

| | |
|--------------------------------|------------|
| 提言1. 上下水道のインフラ整備 | 井上 卓 |
| 提言2. 案内看板の再整備 | 北村 昌俊 |
| 提言3. 愛国一幸福サイクルツーリズムの実現 | 有澤 慶教 |
| 提言4. 幸福駅スカイサイクルの設置 | 森 富久恵 |
| 提言5. メモリアルマイルロードの整備 | 北 千夏 |
| 提言6. くつろげる飲食スペースの提供とご当地ソフトクリーム | 山本 明德 |
| 提言7. 幸福駅ライトアップ作戦 | 早坂 肇・松本 理仁 |



おわりに

帯広商工会議所青年部（以下「帯広YEG」）の平成28年度はYEGビジョン委員会が先頭となり帯広市を代表する観光資源である愛国・幸福駅に関しての政策提言をさせていただきました。いかがでしたでしょうか。

さて、その幸福駅ですが、観光入数に関しては私たちの想像以上の来訪者がありとても驚いています。その反面滞在時間が短いという懸念材料もあり、とりあえず来てみたはいいが、あまり印象に残らずに帰られるという姿が良く見受けられました。TV・ガイドブック・映画などで知名度を上げても、実際に来た時に驚きや感動を与えないと印象に残らないし、口コミもされません。観光客が「来てよかった!」「驚いた!」「感動した!」と思わせるような幸福駅を創り上げることで新たな人の流れや魅力を創出する観光振興の一助となると考えています。

一方、十勝の定住人口に関しては、道内で最も人口減少率が低いとはいえ、平成12年以降減少に転じており、知れば知るほど問題の重大さが認識されます。各自治体が知恵を絞り、努力をして懸命に対策を始めていますが、成果が出るにはどうしても時間がかかってしまうのが現実です。次代を担う青年団体がこの実情を知り、対策を考えることは帯広の未来にとって非常に重要な事と考えますが、当面は残念ながら落ち込む定住人口を交流人口の増加で補わなければならないのも現実です。

交流人口は近年の北海道観光需要の増加、知床世界遺産登録、高速道路の延伸など追い風であり、大きなチャンスを迎えています。我々は観光客に十勝を訪れていただく上で、幸福駅にこそ大きな可能性があると考えています。観光客にとって十勝の広大な大地の景観は驚くほどの魅力があり、特に飛行機でとち帯広空港に降り立つ際に見える大地の絨毯のような壮大な田園景色は、観光客はもとより我々も目を見張るものがあります。十勝のもつ広大な平野、大地の恵まれた地形を活かして観光を徹底して磨き、徹底して発信し十勝、帯広から北海道の旅を始めてもらえるような街を目指しましょう。

この一年間、政策提言書作成に関わらせて頂き、多くの学びや気づきを得ることが出来ました。今回の政策提言は幸福駅にしばった内容となりましたが、行き着いた結論は帯広市民にもっともっと帯広の魅力を知ってほしい、伝えてほしいというものでした。

帯広に遊びに来て下さったお客様に「どこに行ったら良いですか?」と尋ねられたら、胸を張って「幸福駅!」と言えるような場所や文化、価値を創造出来れば、より一層の観光需要の起爆剤になることと信じています。



平成28年度 帯広YEG
YEGビジョン委員会担当副会長

仁平 泰臣